だちってとちぎ

JA全農とちぎ 通信

2026
10
Vol.307



特集

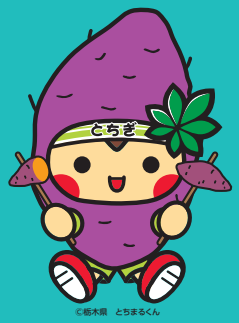
10～11月は国消国産月間です‼

トピックス

令和8年度 全体職員研修を開催
令和8年度 永年勤続表彰
第43回栃木県肉用牛総合共進会　種牛の部
豊水梨の目揃え会を開催
「とちキッズCUP in JA全農とちぎ」に特別協賛
にっこり梨の目揃え会を開催
全農肉牛枝肉共励会における三冠受賞を報告
全農関東甲信地区役職員親睦野球大会

CONTENTS

・お知らせ
　ジュース用トマト新規栽培者募集！
・簡単レシピ
　『まいたけの炊き込みご飯』
・子牛市場情報
・JAタウンからのお知らせ
・行事予定
・編集後記



©栃木県　とちまるくん

JAグループ栃木／JA全農とちぎはSDGsが目指す社会の実現に貢献しています
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

特集

10～11月は

JAグループでは、10～11月を「国消国産」の重点月間として、全国各地で統一的な運動を展開しています。消費者が食と農の現状を認知し、食料安全保障などの「国消国産」の意義等について考えるきっかけを創出するとともに、消費者の行動変容を促すための取り組みを行っています。

JAタウンで「国消国産　お得なキャンペーン～お客様の送料負担なし～」実施中！

全農が運営する産地直送通販サイト「JAタウン」では10月1日（木）から11月末までの期間、「国消国産　お得なキャンペーン～お客様の送料負担なし～」を実施しています。

対象商品について、送料をJAグループが負担することで、お客様にお得に国産農畜産物をご購入いただけるキャンペーンとなっております。「とちぎ新鮮倉庫」でも、栃木県産の精米、お肉、野菜、果物など約40アイテムが対象商品となっております。この機会にぜひご利用下さい。

「国産を食べて応援キャンペーン」概要

■**期間：2026年10月1日（木）～11月末日**

■**内容：**国産農畜産物および加工食品の一部（生鮮食品、主たる原料が国産農畜産物である加工食品、花き）の対象商品を、“お客様送料負担なし”で購入できます。

※キャンペーン中の掲載価格3,000円以上（税込）が対象となります。

※送料はJAグループが負担します。

※規定数に達した場合、予定より早く終了することがあります。

■**「とちぎ新鮮倉庫」の対象商品：**栃木県産米の精米、お肉、野菜、果物などの約40アイテム









※画像は対象商品の一例です。

ご購入はこちらから!

■JAタウン「とちぎ新鮮倉庫」：

たちつてとちぎ 新鮮倉庫

産地から食卓へ、とちぎの新鮮な食材をお届けします。



「とちぎ新鮮倉庫」

国消国産月間です!!

その時、あなたは
食の未来も選んでいます。



日々のお買い物や食事は子どもたちの食の未来につながっています。食料の約6割を海外に頼る日本。いざという時に食料に困らないためにはどうすればいいのでしょう。それには･･･



JAグループサポーター 林修

私たちの国で消費する食べものは、





できるだけこの国で生産する

国消国産を進めていくことが大事です。そのために私たちが普段からできることは、「国産を選んで食べる」こと。それは、子どもたち世代の「食の未来を選ぶこと」なのです。

「国産」を食べて、農業を応援しよう!
国消国産月間キャンペーン。



今年もうれしいキャンペーンを開催。ふるってご参加ください!

① JA直売所キャンペーン2026

JA直売所に1回ご来店ごとにスタンプ1つをゲット。
2つで1口応募できます。

47都道府県とっておきの
4000円相当の農畜産物・加工品が
合計11,750名様に当たります!

期間 2026年10月1日～11月末日

地域の新鮮でおいしい野菜や果物、加工品が並ぶ全国約1400店舗のJA直売所に行こう!



賞品については特設サイトをご覧ください。
JA直売所の検索もできます。

※9月16日からご覧いただけます。

② 日本の味覚を、楽しもう。

今がチャンス!
送料はJAグループが負担します。
お客様送料負担なし

期間 2026年10月1日～11月末日

JAタウンには、おいしい「国産」がいっぱい



おいしい日本と暮らそう JAタウン

ご注文はこちらから

※10月1日からご覧いただけます。

国消国産 こくしょうこくさん

耕そう、大地と地域のみらい。JAグループ

TOPICS

令和8年度 全体職員研修を開催

8月19日（水）、本会の前身である栃木県経済農業協同組合連同会の創立記念日に合わせ、令和8年度全体職員研修を開催しました。

今年は農業ジャーナリスト兼農学博士の山田優先生を講師にお招きし、『農業ジャーナリストが見てきた世界農業の最先端と日本農業生き残りのヒント』と題してご講演いただきました。

講演の中では、中東情勢が日本の農業に与える影響や、最先端農業が進む米国が抱える課題、農産物の輸出や輸入についてお話いただきました。講演や質疑応答を通じて、JAグループが果たすべき役割を再認識することができました。



講演の様子

中村県本部長からは「先輩方が築き上げてきた組織、事業をさらに発展させていくことが私たちの使命。自ら考え行動し、一人ひとりが当事者意識を持ち、生産者が安心して生産できる環境作りや消費者に安全安心な農畜産物を提供していく」と挨拶がありました。



挨拶する中村県本部長



記念品に県産農畜産物を贈呈

令和8年度 永年勤続表彰

同日、長年にわたり本会に貢献していただいた職員に対し、これまでの労いと感謝、そしてこれからの期待を込めて永年勤続表彰が行われ、30年勤続5名と20年勤続2名の計7名が表彰されました。

氏　名	勤続年数	所　属　名
福川　達夫	30年	管理部
野口　俊仁	30年	管理部
稲見　定幸	30年	生産資材部
鈴木　宏明	30年	管理部
室井　祐朗	30年	株式会社JAグリーンとちぎ出向
髙橋　亮太	20年	米麦部 米穀課
大関　奨	20年	生産資材部 肥料農薬推進課

おめでとうございます！



第43回栃木県肉用牛総合共進会　種牛の部

8月21日(金)、矢板家畜市場において、(一社)とちぎ農産物マーケティング協会主催の「第43回栃木県肉用牛総合共進会　種牛の部」が開催されました。

今回は、2区(若雌14か月以上17か月未満)に12頭、3区(若雌17か月以上20か月未満)に10頭、4区(成牛20か月以上)に7頭、高校生の区(14か月以上)に3頭の計32頭が出品され、体積や資質、発育状況などについて審査が行われました。厳正なる審査の結果、JAなすのの道音康夫さんが名誉賞に輝きました。受賞された皆様、おめでとうございます！

結果は下記の通り。(敬称略)※優良賞以下省略

2区

褒　章	出品者名	管内JA
最優秀賞	前田　公一	JAなすの
優秀賞1席	齊藤　正吉	JAなすの
優秀賞2席	高根沢正則	JAなすの

3区

褒　章	出品者名	管内JA
最優秀賞	磯　昌道	JAなすの
優秀賞1席	川上　偉功	JAなすの
優秀賞2席	大森　政宏	JAなすの

4区

褒　章	出品者名	管内JA
名誉賞・最優秀賞	道音　康夫	JAなすの
優秀賞1席	小林　貢	JAしおのや

高校生の区

褒　章	学校名	管内JA
特別賞	那須拓陽高校	JAなすの



審査の様子

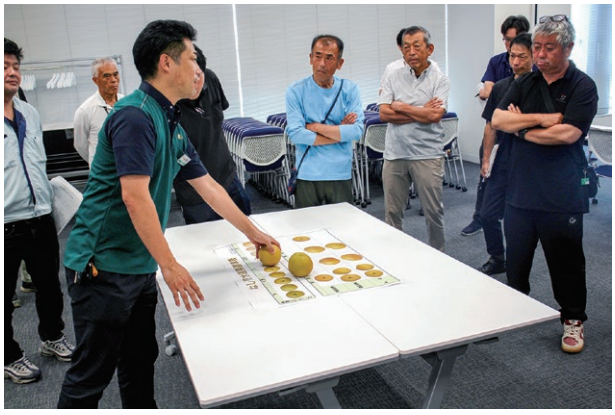


名誉賞を受賞した道音康夫さん

豊水梨の目揃え会を開催

園芸部は8月21日(金)、「令和8年産とちぎ豊水梨統一目揃会」を開催し、各JAの梨部会長、市場関係者、県の担当者ら、約30人が出席しました。

本会からは、「幸水」の販売経過や、他県や競合品目の状況をふまえた栃木の梨の販売情勢について情報提供を行いました。その後県からは、生育状況の報告と今後の栽培管理のポイントなどの助言がありました。今年は昨年と異なり気温が低いことで色まわりも早く出荷が前倒し傾向にあり、「試し取りを行いながら、適期収穫に努めてほしい」と呼びかけました。協議では出荷規格表や申し合わせ事項の確認、カラーチャートを用いた現物目揃えを行いました。市場関係者からは、「選果選別を徹底し、最後まで品質の良い梨を出荷してほしい」などの要望が寄せられました。



TOPICS

「とちキッズCUP in JA全農とちぎ」に特別協賛

本会は9月5日（土）、栃木県JAビルで開催された自転車レースイベント「とちキッズCUP in JA全農とちぎ」に、特別協賛しました。当日は、2歳から6歳までの子どもたちが参加し、白熱したレースを繰り広げました。

表彰式には金田副本部長が出席し、入賞した子どもたちに賞状やトロフィーのほか、副賞として栃木県産「豊水梨」を贈呈しました。また、参加者全員にも梨などをプレゼントし、子どもたちは大きな梨を手に笑顔を見せていました。

今後もさまざまなイベントを通じて、子どもたちや保護者の皆さまに県産農畜産物の魅力を発信するとともに、県産農畜産物への理解や親しみを深めていただく取り組みを進めてまいります。





にっこり梨の目揃え会を開催

園芸部は9月18日（金）、「令和8年産とちぎにっこり梨統一目揃会」を開催し、各JAの梨部会長や、市場関係者、県など約40人が出席しました。

本会からは幸水・豊水等の販売実績や、他県産の状況を踏まえた県産梨の販売情勢について情報提供を行いました。県からは「にっこり梨」の生育状況や今後の栽培管理について助言があり、「昨年に比べて、果肉硬度は硬め。極端な早取りとならないよう、果肉障害や食味を確認して収穫適期を判断してほしい」と呼びかけました。



協議では出荷規格表や申し合わせ事項について説明し、円滑な出荷体制の構築に向けて認識を共有しました。

市場関係者からは、売り場の販売状況が報告され、「最後まで販売していくので、食味や品質の良い梨を1玉でも多く出荷をお願いしたい」などの要望が寄せられました。

全農肉牛枝肉共励会における三冠受賞を報告

畜産部は9月16日(水)に、県庁において、第28回全農肉牛枝肉共励会において最高賞を受賞した石戸榮さん(第1部和牛去勢の部　名誉賞)、近藤敦さん(第2部和牛雌の部　最優秀賞)、手塚正さん(第3部交雑種の部　最優秀賞)とともに、福田知事および廣川農政部長へ受賞報告を行いました。同共励会において3部門全てで最高賞を受賞するのは史上初の快挙であり、さらに名誉賞の受賞は栃木県勢として2年連続となります。名誉賞を受賞した石戸さんからは、「栃木県勢が全部門で最高位を独占する快挙を成し遂げることができた。このような快挙が続けられるよう、引き続き畜産振興への支援をお願いしたい」との要望がありました。これに対し、福田知事は、「栃木県の技術力の高さ、また皆様方の日々の努力の成果を全国に知らしめることができて誇らしく思う。肉用牛生産のリーダーとして、産地を力強くけん引してほしい」と述べました。



福田知事(中央)への報告に訪れた受賞者ら


福田知事へ牛肉を贈呈する石戸さん

全農関東甲信地区役職員親睦野球大会

9月18日(金)、19日(土)の2日間、全農関東甲信地区の県本部対抗の親睦野球大会が開催されました。

初戦の長野県本部戦では惜しくも1点差で敗れましたが、続く全国本部戦では打線が好調で快勝。最終戦の埼玉県本部戦も全力を尽くして戦い抜き、トータル成績は1勝2敗となりましたが、部員全員が一丸となってプレーし、充実した大会となりました。

2日間にわたり、野球を通じて部員同士の絆を深めるとともに、他県本部との交流を図ることができました。











成績			
1回戦	VS 長野県本部	結果　4 − 3	●
2回戦	VS 全国本部	結果 12 − 2	○
3回戦	VS 埼玉県本部	結果　1 − 4	●

お知らせ

ジュース用トマト新規栽培者募集!



ジュース用トマト栽培の特徴

- ◆面積契約で**全量出荷可能**(出荷規格適合品)
- ◆**出荷経費**は**不要**です(運賃・コンテナ代)
- ◆定期的な**栽培指導**や**研修会**の実施



- **令和9年産も価格改定予定!**
- **カゴメ(株)との契約販売を実施しています!!**
- **各種助成措置があります!**
  (新規者助成:苗無償・作付助成あり)

詳しくは下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 **JA全農とちぎ　営農販売企画部　生産振興課**(担当:鈴木)
TEL028-616-8807

簡単レシピ

まいたけの炊き込みご飯



(ふれあい食材レシピ)

〈材料〉(2人分)

- まいたけ …… 100g
- 人参(千切り) …… 1/4本
- Ⓐ
  - しょうゆ …… 大さじ2
  - 酒・みりん …… 各大さじ1
  - 塩 …… 小さじ1
  - 和風だしの素 …… 小さじ1/2
- 米 …… 2合
- 万能ねぎ(小口切り) …… 適量

■作り方■

1. まいたけは食べやすくほぐす。米は洗ってザルにあげる。
2. 炊飯器の内釜に米、Ⓐを入れて2合の目盛りまで水を足してひと混ぜし、まいたけ、人参をのせて炊飯する。
3. 炊き上がったら全体をさっくりと混ぜ、茶碗によそい万能ねぎを散らす。

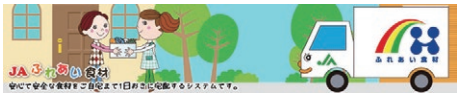
ポイント!



栃木推進課 管理栄養士
松原舞子さん

まいたけには免疫力を高めるβ-グルカンが豊富に含まれています。β-グルカンとは食物繊維の一種で腸内環境を整える働きがあります。また、まいたけには水溶性の栄養素が多く含まれているので、水で洗うのではなく、濡らしたキッチンペーパー等で拭き取ってください。

ふれあい食材についてはこちらから!



子牛市場情報　令和8年度9月矢板家畜市場成績書

	性　別	上場頭数	成立頭数	最高価格	最低価格	平均価格	平均体重(日令)	単価(kg)	前回比
1日	雌	158	158	999,900	403,700	813,087	305（289）	2,658	−851
	雄								−
	去　勢	213	213	1,158,300	704,000	956,137	343（291）	2,783	42,587
	合　計	371	371	1,158,300	403,700	895,216	327（290）	2,733	23,760
2日	雌	150	150	962,500	492,800	794,889	304（291）	2,611	−18,624
	雄								−
	去　勢	199	199	1,214,400	711,700	949,233	345（291）	2,750	3,711
	合　計	349	349	1,214,400	492,800	882,896	327（291）	2,695	−4,424
9月期合計	雌	308	308	999,900	403,700	804,225	305（290）	2,635	−9,517
	雄								−
	去　勢	412	412	1,214,400	704,000	952,802	344（291）	2,767	25,088
	合　計	720	720	1,214,400	403,700	889,244	327（290）	2,714	10,633
概況	9月の矢板家畜市場は、720頭上場にて720頭が成立し、前年同月比頭増となりました。平均価格は対前月比雌9,517円安、去勢25,088円高となりました。 多数の購買者にご来場いただき、雌・去勢共に活発な取引となりました。 購買者数　1日目：146人　　2日目：140人								

○次回開催/2026年10月1日～2日　出場予定:各350頭(2026年11月の開催は、11日･12日です。)

とちぎ新鮮倉庫からのお知らせ



おすすめ商品のご紹介



「にっこり梨」

食べてにっこり♪にっこり梨の販売がスタートいたします！大きさももちろんながら、繊細な甘さにもびっくりすると思います♪

じっくり樹上で育ったジューシーなおいしさを是非、味わってみてください！

他にも厳選した『とちぎの味』を取り揃えております♪

JAタウン

たちつてとちぎ新鮮倉庫

とちぎ新鮮倉庫　検索　クリック

10月の行事

- 1日（木）矢板子牛市場　畜産部
- 2日（金）矢板子牛市場　畜産部
- 3日（土）JA全農Aコープ稲刈りツアー　米麦部
- 13日（火）県本部運営委員会
- 15日（木）栃木県産銘柄牛懇談会　畜産部
- 16日（金）とちぎ和牛･交雑種枝肉共励会　畜産部

●CRT栃木放送「今朝も元気でいってらっしゃい」
6日（火）　7:33～7:38（5分間）
●RADIO BERRY FM栃木「Do You 農？　たちつてとちぎ」
7日、14日、21日、28日（水）　17:15～17:20（5分間）

編集後記

10月になりました。9月は異例の雨の多さで、秋らしい心地よい気候を楽しむことなく終わってしまいました。「今年こそ運動の秋にしよう」と思うのですが、気づけば食欲の秋ばかり満喫してしまっています。これから旬を迎える県産農畜産物を楽しみながら、短い秋を存分に味わいたいと思います。食べ過ぎには十分気を付けたいと思います。。。　（サキ）

だいちとともに
2026
10
Vol.307
JA全農とちぎ通信　令和8年10月1日発行
編集・発行／JA全農とちぎ　企画管理課
〒321-0905 宇都宮市平出工業団地9番地25　☎028(616)8804
https://www.zennoh.or.jp/tc/

JAふれあい食材

2026年10月からJAふれあい食材がリニューアル



JAふれあい食材は、
毎日の食卓を支える多彩なコースを一新し、
これまで以上に、さらなるおいしさと
笑顔を追求しています。
もっとおいしく、もっと笑顔に！！
毎日の食卓を応援します♪

もっとおいしく、もっと笑顔に。



JAふれあい食材は　生産者とご家庭を『食』でつなぐ懸け橋になります。

- 私たちは、国産農畜産物をお届けし、「国産国消」に取り組みます。
- 私たちは、「食」を通じて豊かな暮らしを支えるパートナーとなります。
- 私たちは、環境に配慮した宅配事業を目指します。



お問合せ・ご注文は

食材センターのお問合せはこちら

各センターが不在の場合は…

JA全農 東日本生活事業所 栃木推進課 お客様相談窓口
フリーダイヤル（ふれあい）0120-915-201 までご連絡ください。
受付時間 月曜～金曜（8:40～12:00、13:00～17:00） 土曜・日曜・祝日はご利用できません

資料請求はこちら

ふれあい食材のご案内はこちら

画像はすべてイメージです
JA食材センター / JA全農 2026.08

ちきゅうにやさしい みどりをまもる
VEGETABLE OIL INK
この印刷物は環境にやさしい植物油インクと再生紙を使用しています。
私たち全農グループは、生産者と消費者を安心で結ぶ懸け橋になります。
私たちは「安心」を3つの視点で考えます。
■ 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
■ 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
■ 地球の環境保全に積極的に取り組みます。